

プロバスケットボール選手の大腿部打撲等に対して エイトが有効であった事例



株式会社栃木ブラックス
宇都宮ブラックストレーナー
針灸マッサージ ブラックス治療院
鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師・アスレティックトレーナー
吉原 美樹様



【対象①】 33歳男性 プロバスケットボール選手

【治療経過】

受傷日： バスケットボールの試合中に相手の膝が右大腿部前外側にぶつかり受傷。その後もプレーを継続した。試合後、患部に著明な腫脹、歩行時痛あり。膝屈曲で痛みがあり可動域制限。仰臥位での膝屈曲115°、伏臥位での膝屈曲100°
アイシング、ハイボルテージ、圧迫を実施。

受傷翌日： 翌日も試合があり、圧迫してプレー。
痛みは昨日より低下（NRS:8）しているが、動作痛、腫脹、可動域制限は変わらず。
試合後はアイシング、圧迫を継続し、エイト使用開始（1日30分）

受傷4日目： 痛み低下(NRS:5)、腫脹は患部より遠位に移動してきているので、超音波、エイトも大腿部前面の広範囲に変更し使用継続。
医師によるMRIを用いた検査の結果、
外側広筋の筋挫傷と診断された。

受傷6日目： 腫脹低下、患部の痛みも低下(NRS:3)しており、ウォームアップすれば痛みは気にならない程度まで回復。膝の屈曲可動域も受傷前と同程度まで改善。

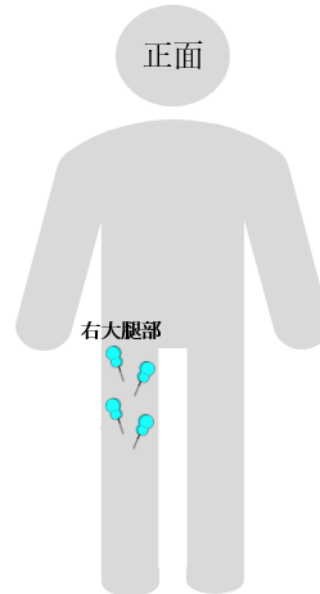
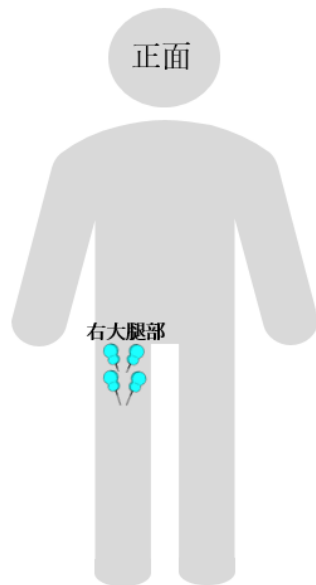
受傷10日目： エイト継続使用し、動作痛はほとんどなし。筋緊張は残存しストレッチ時の軽度痛みはあるが、プレーには問題なし。

受傷14日目： NRS:0

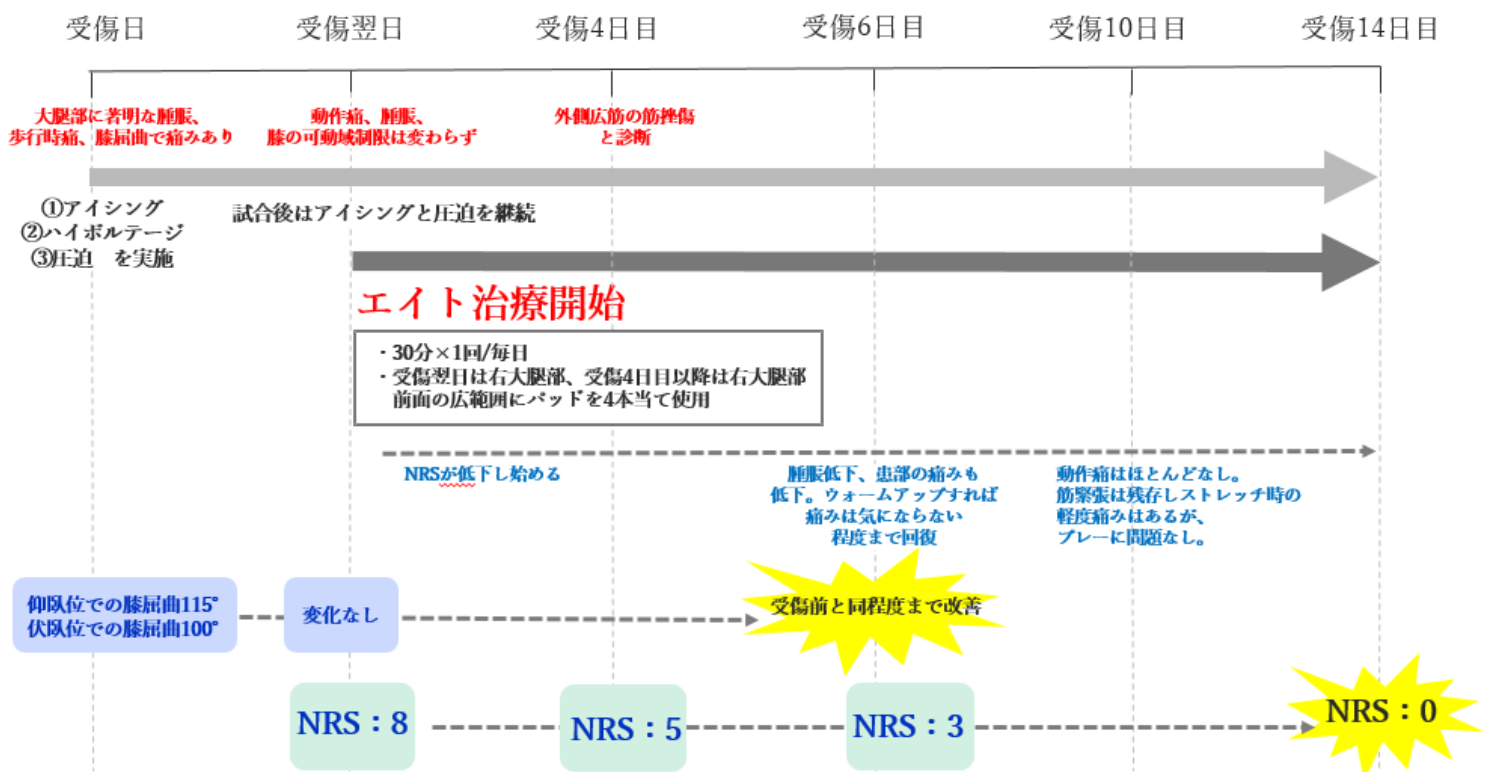
【パッドの固定方法】

【受傷翌日】右大腿部前面にパッドを4本当てて使用

【受傷4日目以降】右大腿部前面の広範囲にパッドを4本当てて使用



【経過】



【対象②】 34歳男性 プロバスケットボール選手**【治療経過】**

過去にも練習や試合など強度が高い状態が続くと股関節周囲や下腹部に痛みを訴えることが多かった。

股関節周囲や大腿部、腹筋群の緊張が強くなりやすい選手で、筋肉をほぐしたりするなど対症療法を続けてきたが、著効した治療がなかった。

試しにエイトを使用させたところ、1日目から変化を感じ、3日目には痛みの改善がみられた。

使用を止めてしまうと再発はするが、再度使用するとすぐ症状の改善がみられる。

今までどう治療したら良いか悩んでいた障害に対していい治療法が見つかった。

薬事情報

販売名：エイト

承認番号：30400BZX00015000

一般的名称：交番磁界治療器

医療機器クラス分類：クラスII

(管理医療機器 特定保守管理医療機器)

株式会社P・マインド

〒861-5525

熊本県熊本市北区徳王2-8-6

TEL 050-3160-8350

MAIL contact@p-mind.co.jp